

「ココニ  
アナタハ  
イマスカ？」



真夜中から明け方までのエピソードを集めたドローイング+ポエトリーブック原画展



# BITTERSWEET HOTEL

TOMORI NAGAMOTO

このホテルには小さなベッドがひとつと  
バスタブがあるだけです  
鍵はございません  
あなたの心の鍵がしっかりと閉まっていますから  
どうぞ明け方までごゆっくりお休みください

Bittersweet Hotel はあなたの中にある安らかなで、とても静かな、誰にも触れられない場所に存在している —

アーティスト永本冬森によるポエトリーブック「Bittersweet Hotel」は、架空のホテルを舞台に現代社会を生きる女性がつつまざまな悩みや痛み、そして淋しさを繊細なドローイングと散文詩で表現するコンテンツ・ポエトリー・プロジェクトです。

大阪、ギャラリー CERO での原画展に合わせて、Chapbook（手製本）の販売や作家本人によるブックリーディング、またゲストアーティストとの特別パフォーマンスも予定されています。

## 永本冬森 プロフィール

1999 年よりカナダのトロントにて活動を開始。現代社会を生きる女性をテーマに絵画や写真、パフォーマンス作品などを発表し、数々のアワードを受賞。またカナダのカルチャー誌において“年間最優秀アーティスト”に選ばれるなど約 10 年に渡りカナダのコンテンポラリー・アートシーンを牽引する。作品はアメリカ、カナダを中心に中国でも発表され、TV ドラマやファッションブランドなど数多くのコラボレーションに起用されている。現在、ニューヨークを拠点に活動中。

"Find a place where you are alone and  
out of the earshot of others"

Based on Tomori's famous painting piece, Bittersweet Hotel book is a series of short story-collections features contemporary poets and simple line drawings. The themes of Bittersweet Hotel are based upon his struggles with depression, loneliness, anger and fear. Often a person who's suffering from depression will feel disconnected from society and reality.

Bittersweet Hotel is an imaginary place that only exists in your mind where you feel safe, peaceful and protected. It is a process of incorporating the self-healing function to assist you in finding and healing your emotional wounds.

会期 2010 年 8 月 23 日—28 日

Artist Space CERO

大阪市西区北堀江 1 丁目 3-11 友成ビル 2F

Open 13:00 - 19:00 (日曜休廊、最終日は 17:00 まで)

Tel/Fax 06-6538-0077

Web <http://cero-art.com>